

2015-16年度 R P I C目標

ラビンドランR I 会長が、ロータリー公共イメージコーディネーター (R P I C) に対して、2015-16年度の目標を提示されました。

我々も、それを実現すべくゾーン毎に（日本は第1ゾーン・第2ゾーン・第3ゾーン）各地区とコミュニケーションを十分にとって公共イメージの向上に努力したいと思います。以下にその目標の概要を記します。

<目的>

R P I Cは、クラブと地区に対し、情報や広報、マーケティングにおける高度な支援を提供し、さらに地区やクラブのロータリアンが地域の方々にロータリーのストーリーを伝えるための研修を支援します。ロータリーのストーリーを最も効果的に伝えるのは、クラブが実施しているボランティア活動です。R P I Cの活動はその広報に重点を置く必要があります。

<R P I Cの優先事項>

- ・地元メディアによる報道の推進
- ・ロータリーのビジュアルアイデンティティとボイスの導入促進
- ・デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進

地元メディアによる報道の推進

以下の項目に関する個別の報道を実現する

- ・奉仕プロジェクト
- ・地元クラブによる恩恵を受けた人々や団体の紹介
- ・地元での行事／募金活動
- ・ポリオ撲滅又は6つの重点分野
- ・交流／ネットワークづくりの機会

ビジュアルアイデンティティとボイスの導入促進

- ・6割のクラブが、ウェブサイトやソーシャルメディア、出版物（パンフ・推進資料等）において、ロータリーのビジュアルアイデンティティとボイスを導入するようにする。
- ・地区レベルで実際に導入しているクラブを紹介し、他クラブを啓蒙する。

デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進

- ・「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイドを活用し、ソーシャルメディア研修キットを配布し、その活用を奨励する。

※上記のR P I C目標を実現するために、我々R P I Cは各地区には様々な協力をお願いしてまいりますので、宜しくお願い致します。